

## 表彰理由

契約番号	令和2年度 契約第67号-2	
工事の名称	浜園橋橋りょう整備工事（下部工）	
工事の場所	茅ヶ崎市浜之郷地内外	裏面案内図参照
受注者	（商号又は名称）	亀井工業・湘南いざわ特定建設工事共同企業体
	（代表者名）	亀井工業株式会社 代表取締役 亀井 信幸
	（現場代理人）	江口 雅紀
	（主任・監理技術者）	伊藤 勇二（主任） 内藤 悦央（監理）
請負金額（最終）	271,618,600 円（消費税等を含む額）	
工期（最終）	令和3年3月23日 から 令和5年3月10日	
工事成績評定点合計	87点	
工事概要	本工事は、浜園橋架替事業において橋台工2基及び場所打杭工14本の下部工工事を行う他、護岸工（兩岸）26.3m等を行うものです。	
推薦理由	<p>本工事は、小出川の河川区域内における工事であり、渇水期のみ施工が限られていること、現道の交通を確保するため狭小なヤードでの施工が必要であることに加え、施工箇所上部において並行して行われる新湘南バイパスの耐震工事により、施工期間や施工ヤードへ更なる制約が加わることで、著しく厳しい条件下での施工が必要とされました。</p> <p>工事の施工にあたっては、綿密な現場確認と細分化された施工段階から、工程に影響を与える要因を的確に抽出し、抽出された要因に対する最適な方法を検討した上で、河川管理者（神奈川県）、新湘南バイパスの管理者（NEXC O東日本）、新湘南バイパスの耐震工事業業者等、複数の関係者との協議調整を密接に行うことで、当初予定された施工期間を短縮して工事を完成することができました。</p> <p>特に、工期の短縮においては、仮設構造の再検討を行い、支保工部材の減少を可能とすることで、仮設設置の期間を短縮するだけでなく、仮設内の施工性を向上し躯体の施工期間を減少することで、大幅な期間短縮を実現しました。</p> <p>また、並行する新湘南バイパスの耐震工事との工事調整においては、施工ヤードを共存させるため、既存橋台の撤去方法を再検討し、当初予定していた施工ヤードをさらに小さくした施工とすることで、本工事だけでなく、新湘南バイパスの耐震工事の工期への影響もなく施工することができました。</p>	

### 工事写真（施工状況・完成等）



（主たる部分の施工状況写真）



（完成写真）



(推薦理由に係る写真1)



(推薦理由に係る写真2)

案内図

